



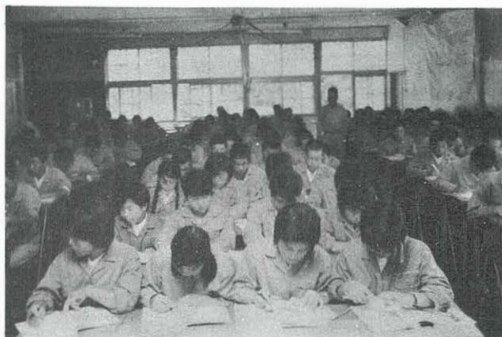
音楽は情操教育の一つ



畜力利用の農業実習



食事は一斉に食堂で



農業の理論を学ぶ



生産物の販売実習



薬剤散布の実習

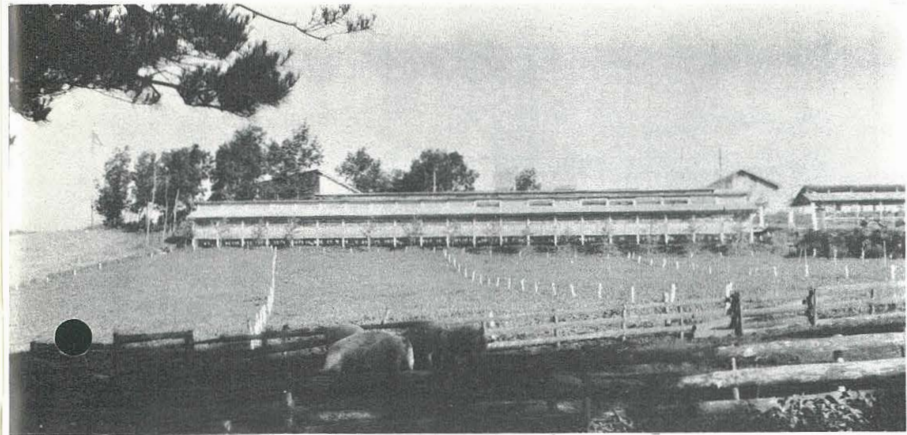
機械化・畜力化技術の展示、生活改善実践展示などを行なっています。

■生徒の定員は、本科生一〇〇名（うち三〇名は女子）、研究生二〇名（うち一〇名は女子）で、二年間の長期生、短期生は一般青年男女、若妻、婦人、成人などで年間五〇名あて二回、一般農民については講習、講話、見学者などで年間二〇回延べ一万六千名となっています。

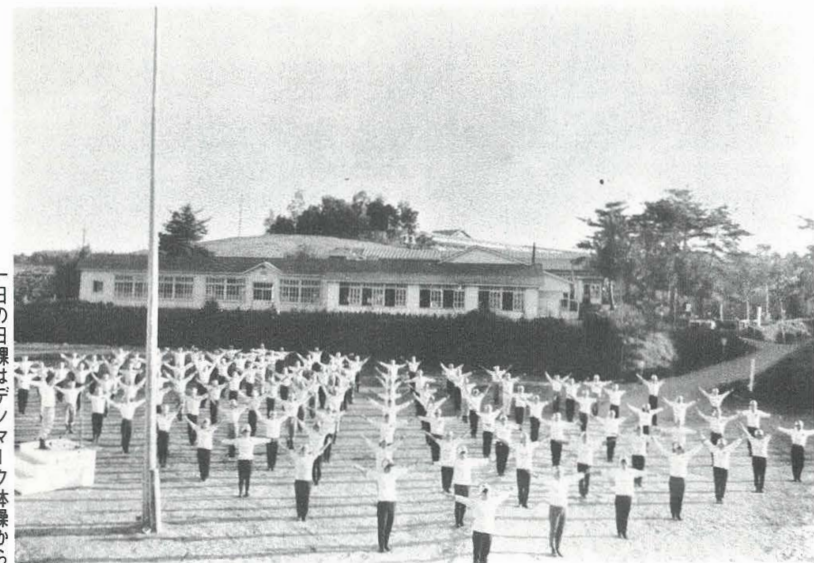
生徒の毎日の生活は規則正しく、四月～六月は五時半起床、七月～九月は五時、一〇月～三月は六時起床で、消灯就寝は二時となっています。この間、体操や美化実習、朝食、授業、昼食、課業、夕食、入浴、夜学、点呼など、ぎっしりと日課が詰まっています。

年間を通じて毎日の日課のほかに4日クラブ体育大会、登山、キャンプ、農業文化祭、修学旅行など、いろいろな体育や文化関係の行事も盛りこまれており、楽しい生活が静かな環境のなかで営まれています。

■ともかく、この農場では「農業をしようとする気はくと開拓精神を養わない、一般教養と体操・導学・音楽などによる保健情操教育を導入して立派な社会人としての人間教育と、農業人としての職業教育を併立させてゆく」ことにあり、このなかから本県の農業を振興する若い後継者が生まれ、新しい農業を支えながら、農業の地位を安定した産業として位置づけてゆくことが期待されているのです。



農業後継者を育成するために、年ごとに充実している県立浄法寺農場



一日の日課はデンマーク体操から

農業後継者の育成

岩手県立浄法寺農場は、昭和五

年六月に設置された経営伝習農場で、二戸郡浄法寺町明神沢にあります。いうまでもなく、この農場ではごんご自営農民になる農村青少年に対して、全寮制度師弟同行の教育をして、人格を陶冶し、実験・実習を中心にした体験教育を通じて、農・畜・林業の技術や知識を体得させるものです。

また農業経営の実践展示・講習を通じて、一般農民の教育指導に寄与しています。

■農場経営は水田一・七ha、畑二七ha、演習林二〇ha、乳牛四〇頭、豚三〇〇頭、ニワトリ四千羽、そのほか馬、めん羊などを飼育しています。経営施設としては牛舎・馬舎がそれぞれ一棟、コロニー舎二棟、収納舎一棟、ミルクプラント一棟、加工室一棟、豚舎一棟、鶏舎五棟、農具舎一棟、ビニールハウス一棟などがあり、そのほか本館一棟、生徒寮舎五棟などがあります。

■農場の教育方針は、実習実験中心による体験教育、職員生徒協同実践による技術の体得、全寮生活による生活訓練とクラブ活動による自主性の練成、勤労精神と経営技術の培養にあり、実験・実習は二千一六〇時間、一般教養学科五六五時間、専科学課千一五時間となっています。

とくに生産学習では経営技術の実践展示を中心に、水稲栽培、畑作経営改善実践展示、畜産合理化・企業経営の展示、種苗・種畜の増殖配布